



2026年4月1日
株式会社 Y4.com

多賀城市における PHR 活用型・遠隔保健指導事業 採択
～ウェアラブルとインセンティブで生活習慣病ハイリスク者の行動変容を支援～

株式会社 Y4.com（本社：東京都千代田区、代表取締役：安嶋幸直、以下「Y4.com」）は、多賀城市が実施する「PHR を活用した生活習慣病ハイリスク者への遠隔保健指導プログラム運營業務委託（令和8年度・令和9年度）」において、実施事業者として採択されました。

本事業では、PHR（Personal Health Record）を活用し、生活習慣病の発症・重症化リスクが高い対象者に対して、遠隔による保健指導を実施します。ウェアラブルデバイスや健康管理アプリを通じて日常のライフログデータを取得・可視化し、対象者自身の「気づき」を起点とした行動変容を促進します。

Y4.com が提供する PHR プラットフォーム「GENKIMIRU」によるデータ統合・分析により、「指導される保健指導」から「自ら行動するセルフケア」への転換を支援し、生活習慣の改善を通じた健康寿命の延伸と医療費の適正化を目指します。

【主な施策の特徴】

■ PHR アプリ「Vital Gain」による行動変容支援

ウェアラブル連携、ライフログ管理、マイクロラーニング、ゲーミフィケーション、オンライン面談機能を組み合わせ、楽しさと利便性を両立した継続可能な保健指導を提供します。

■ 多様なデバイスによる健康データ取得

リング型および腕時計型のウェアラブルデバイスに加え、体組成計やグルコース測定機器を活用し、歩数・心拍・睡眠・血糖値など多面的な健康データを取得・分析します。

■ インセンティブによる継続支援

複数のインセンティブを電子マネーに交換可能とすることで、参加者の健康意識を高め、継続的な生活習慣改善へのモチベーション維持を支援します。

【実施概要】

実施期間：令和10年9月30日まで

内容：IoT デバイスと健康管理アプリ「Vital Gain」を活用した遠隔保健指導

対象者：特定健康診査の結果に基づく生活習慣病ハイリスク者（糖尿病性腎症重症化予防対象者、治療中断者等）

【PHR プラットフォーム「GENKIMIRU」について】

「GENKIMIRU」は、ICT 機器と AI を活用し、個人の健康データ（PHR）を統合・可視化することで、行動変容を支援するヘルスケアプラットフォームです。ウェアラブルデバイスや各種センサーから取得したライフログデータをもとに、健康状態の把握やリスク予測、個別最適化されたアドバイスを提供します。

自治体における健康増進、特定保健指導、重症化予防など複数領域で活用されており、住民の健康寿命延伸と医療費適正化の実現に貢献しています。

【株式会社 Y4.com 会社概要】

当社は、ICT 機器と AI を活用した PHR（Personal Health Record）プラットフォーム「GENKIMIRU」の開発・提供を通じて、社会保障費の抑制と住民の健康寿命延伸に貢献しています。

2018 年のサービス開始以降、自治体を中心に 60 以上の地域で導入されており、ウェアラブルデバイスや AI 分析を活用したデータドリブンな健康支援サービスを展開しています。

今後も、IoT とヘルスケアを融合させたサービスの高度化を図り、健康寿命延伸と医療費抑制及び疾病予防の実現に取り組んでまいります。

【社名】 株式会社 Y4.com

<https://y-4.jp/ja/>

【代表者】 安嶋 幸直

【設立】 2012 年 4 月

【所在地】 東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエアイーストタワー4F

【電話番号】 03-5219-1343

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 Y4.com 管理部

E-mail : info@y-4.jp